

# 土木学会 男女共同参画小委員会活動報告

## ●●● 学会概要

土木学会は、1914年に設立され、土木工学の進歩および土木事業の発達ならびに土木技術者の資質向上を図り、もって学術文化の進展と社会の発展に寄与することを目指して、さまざまな活動を展開している。

会員は、教育・研究機関のほか、建設業、コンサルタント、官庁など多岐にわたる職場に属する。2007年3月末における会員数は、個人正会員30,319人（女性数549人）、学生会員5,497人（女性363人）である。個人正会員および学生会員における女性比率は、それぞれ1.8%、6.6%である。

男女共同参画に関しては、2004年に暫定的な委員会としてジェンダー問題検討特別小委員会が発足した。そして、2006年6月にジェンダー問題検討特別小委員会が常置の委員会として承認されたこととともなって、委員会名称を男女共同参画小委員会と変更し、活動を続けている。

## ●●● 平成19年度の活動

男女共同参画小委員会は11名の委員（女性7名、男性4名）で構成されており、広報、企画、調査の3つのWGに分かれて活動している。今年度の主な活動を紹介する。

### （1）研究討論会「考えよう！土木技術者のワークライフバランス」の開催

日時：9月12日（水）

場所：広島大学東広島キャンパス

土木業界は、他の業界に比べて現場業務比率が高いこと、時間的な制約が大きいこと等から、自分の生活時間を適切に確保することは難しい分野と考えられる。

本研究討論会ではこれまでワークライフバランスの分野について積極的に検討に取り組んできた方々からその取り組み内容や今後の課題を伺うとともに土木関係者との討論を行い、土木

業界におけるワークライフバランスの実現に向けての第一歩としたい。

### （2）「男女共同参画に関わる土木学会法人会員アンケート調査」の実施

土木業界における男女共同参画の状況と課題を把握し、土木学会としての今後の対応を検討する際の基礎情報とすることを目的に、土木学会男女共同参画小委員会が土木学会の法人会員を対象として実施する。

調査の結果については、2008年の3月8日頃（毎年3月8日は世界女性デー）を目途に、土木学会ウェブサイトや学会誌等を通じて公表する予定である。

### （3）平成19年度女子高校生夏の学校への協力

日時：8月16、17、18日

場所：国立女性教育会館

講演「あなたも『まちづくり』の主役に！」（講師：松本香澄）、ポスターセッション「私達の暮らしを支える土木工学」、実験教室「構造物の形と強さ」に参加した。



ポスターセッション「私達の暮らしを支える土木工学」の様子



実験教室「構造物の形と強さ」の様子